



下野竜也音楽総監督就任
～広響、新時代～

Hiroshima Symphony Orchestra The 372nd Subscription Concert

指揮 下野 竜也

Tatsuya Shimono

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

広島交響楽団第372回定期演奏会

2017. 7. 7 金

18:45開演(17:45開場)
Fri Jul 7 2017 Start 18:45 (Open 17:45)

広島文化学園HBGホール
〒730-8787 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

下野竜也 音楽総監督就任記念シリーズ 三人の会・シューマンに寄すI

黛 敏郎

曼荼羅交響曲

Toshiro Mayuzumi: Mandala Symphony

パウエル

ホルン協奏曲

Pauer: Horn Concerto

シューマン

交響曲第2番ハ長調 Op.61

Schumann: Symphony No.2 in C major Op.61

Concertmaster 佐久間 聡一
Soichi Sakuma

ホルン ラデク・バボラーク

Radek Baborák

©Lucie Cermakova

チケット(税込/全席指定)

S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・
広島アーツ楽器・ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場・ローソンチケット(Lコード:61916)・
チケットぴあ(Pコード:318-935)・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日

一般プレイガイド 2017年5月7日(日) / 広響事務局 2017年5月8日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成 / 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

プレミアム協賛 / Mazda

後援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

お問い合わせ

広響事務局 TEL : 082-532-3080

E-mail : info@hirokyo.or.jp HP : http://hirokyo.or.jp

広響公式ホームページ



下野竜也 音楽総監督就任記念シリーズ 三人の会・シューマンに寄すI

現代における世界最高のホルン奏者、それは間違いなくラデク・バボラークを指す。広響との共演は2002年以来2度目。今回はバボラークの故郷チェコの作曲家で、没後10周年を迎えるイルジー・パウエルの珍しい協奏曲を披露する。此度の来日において他では聴けない広島限定メニューが用意された。

そして下野が指揮する残り3回の定期ではシューマンの交響曲2、3、4番を順に取り上げ、最後は東京すみだトリフォニーホールでの第1番をもって全4曲からなる「シューマン交響曲チクルス」の完結とする。1954年から「三人の会」を結成した黛、芥川、團、それぞれの秀作を1曲目に、その間をとりもつ演目は全て20世紀のコンチェルトとしたことも下野らしい。今後の下野・広響を占う上でも絶対に聴き逃さない。

〈指揮〉下野 竜也

Tatsuya Shimono, conductor

広島交響楽団音楽総監督。

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、シュツットガルト放送響、ロワール管、南西ドイツフィル、シリコンバレー響をはじめとした国際舞台での活躍が目覚ましい。

2006年に読売日本交響楽団初代正指揮者に迎えられ、2013年4月から2017年3月まで同団の首席客演指揮者を務める。その間、2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督、2014年4月には京都市交響楽団常任客演指揮者に就任。2017年4月より同団常任首席客演指揮者に就任。

2002年出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞、フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>



〈ホルン〉ラデク・バボラーク

Radek Baborák, horn

1976年チェコ生まれ。ミュンヘン国際コンクールで優勝、「美しく柔らかな音色」、「完璧な演奏」、「ホルンの神童」と評されるなど、世界の注目を集めた。以来、欧米アジア各地で活発な演奏活動を展開。小澤、パレンボイム、ラトル、レヴァインなどトップクラスの指揮者の信頼も厚い。これまでチェコ・フィル、ミュンヘン・フィル、バンベルク響、ベルリン・フィルのソロ・ホルン奏者を歴任。

また近年は指揮者としての活躍も目覚ましく、自ら創設したチェコ・シンフォニエッタの定期的なシリーズも開始、日本でも2013年水戸室内管弦楽団定期演奏会にデビュー、オーケストラの楽員、聴衆から絶大な支持を集めた。

2018年度から山形交響楽団首席客演指揮者に就任。ホルン界の巨匠ヘルマン・パウマンは「彼の演奏は我々を18世紀の祝祭的な雰囲気へと連れていってくれる。チャーミングで柔らかな音色はこの上なく耳に心地よく響く。その演奏の繊細さと表現力の豊かさはホルンという楽器を最高に歌わせ、その解釈は自然な力とナイーブな素朴さを生み出す」と評している。

広島交響楽団
第373回
定期演奏会

2017

9.8 金

広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)

《憧れ》クリスティアン・アルミンク 首席客演指揮者就任披露

リヒャルト・シュトラウス

ヨセフ伝説からの交響的断章 TrV231a

ベートーヴェン

交響曲第3番変ホ長調 Op.55「英雄」



©Shumpei Onsugi

〈指揮〉

クリスティアン・アルミンク

あなただけのマイシート!

定期全3公演

2017年度中期定期会員募集のご案内

S席/13,500円 A席/12,500円 B席/11,500円

お申し込みは広報事務局までお電話ください。(受付期間 2017年4月17日～9月7日)